



小山正武

こやま まさたけ

かがやく
都市・
横浜へ

政策レポート VOL.

4

8月3日は横浜市長選挙です。

変えよう!!

横浜市民ファーストで市民の命をまもる!!

経済

政策3本柱

防災

子育て

横浜市の公共工事においては一定以上のものが東京に、他都市に流れています。

そして大企業に過度に優遇する施策をすすめてまいりました。

ふるさと納税についても報道の通り 270 億円もの税収差が生じています。

これでは横浜のエネルギー・ポテンシャルが削がれてしまいます。

横浜のことは横浜で、経済を回し政策を回し、人をはぐくみ育てる。

ふるさと納税をしなかった市民、横浜市に納税していただいた横浜市民へのインセンティブをつくり
それを市内で還元していただく。

公共工事は市内企業に発注を限定し、大きな事業も横浜の業者の手でおこなう。

他都市に本拠のある会社には横浜本拠の会社を新設して、そのノウハウを生かしてもらう。

市内法人を元気にすることで経済を押し上げ、横浜市民に還元することで循環を生む。

「横浜にまさるあらめや」を取り戻す!!そして「変えよう!!横浜を!!」

8月3日は横浜市長選挙です。ぜひ関心をお寄せください。

【プロフィール】

小山正武プロフィール

1949 年生まれ

1977 年 業務用野菜販売つま正（現株式会社つま正）創業

以降、横浜市場水産・中央市場物産・ガトーよこはま・こまつな保育園などの事業を展開
するつま正グループを率いる

2011 年 ライオンズクラブ国際協会 330 - B 地区第 47 代ガバナー

現 職

・（一社）新日本調理師会会長

・神奈川・港北間税会会長

・横浜中央市場通り商店街会長

・日本赤十字社代議員

・東京国税局間税会連合会常務理事

・横浜商工会議所役員待遇者

・日本赤十字社神奈川県支部評議員



公共工事の 発注の 抜本的見直し

- 横浜市内企業への発注を徹底します。
 主要政策である体育館・給食事業も同様とします。
- 格付け制度を抜本的に見直し、市内企業も大規模事業に参加できるようにします。
- 他都市に本拠のある大企業には横浜本拠の法人への分社を促します。



市民への施策を 横浜の経済循環 に繋げる

- ふるさと納税をおこなわなかった市民に
 商店街限定地域振興券の配布
- 家屋の建替不燃化に 1,000 万円を上限として建築・解体費の 10%
 を補助＜市内業者施工に限る＞
- 市独自に第 3 子以降 100 万円の子育て応援給付金



商人の感覚で 横浜を元気に

- 商人の感覚で聖域のない行財政改革
- ParkPFI 等の制度や公民連携・官民協創を活用し、商人の感覚で「稼ぐ公共空間」の推進
- 主要財源として市民および市内企業に限定した市民債（10 年 2%・20 年 3%）を発行します。

その他の政策はホームページ・SNS をご覧ください。
 ご意見お待ちいたしております。



【お問い合わせ】

小山正武政経懇話会事務局

横浜市神奈川区栄町88-1 つま正ビル4 階4号

TEL 045-755-7220 FAX 045-755-7221

Email : koyama.m.office@gmail.com

【発行】

横浜市民ファーストの会